

かにえ

No. 188

2024.5.1
(令和6年)

議会だより



蟹江南子育て支援センターにて撮影

3月定例会特集号

- 令和6年度住民税定額減税対応補正予算を可決
3月定例会のあらまし 2
- 一般会計は過去最大規模
令和6年度予算 6
- 町長の施政方針に対し、会派を代表する6名が質問
代表質問 8
- 独自の視点で切り込む！
一般質問 14

表紙のはなし

未来を担う子どもたちのために

全国で子どもの出生数が8年連続過去最少を更新。少子化対策は喫緊の課題です。

当町では、令和6年度から「こども家庭課」が新設され、未来を担う子どもの成長を社会全体で支えるため、支援体制が強化されます。「子ども・子育て」に温かい町政への取り組みが期待されます。

3月

定例会の
あらし

3/1~3/21

令和6年度一般会計補正予算(第1号)を最終日に可決 令和6年度住民税定額減税対応事業 (住民税定額減税に対応するため、電算システムを改修)

※会議の様子の全文記録(会議録)は令和6年6月下旬ごろに町議会ホームページに掲載する予定です。

※令和6年度予算関係議案については6・7ページに記載しています。

全員賛成で可決した議案

番号	件名	主な内容	委員会付託
選挙第1号	海部地区環境事務組合議会議員の選挙	議長の指名推選により、三浦知将議員を選出	
同意第1号	蟹江町監査委員の選任について	現委員の任期が令和6年5月8日をもって満了となるため、次期委員を選任(新任) 任期は令和6年5月9日から令和10年5月8日まで ・山本隆彦(やまもと たかひこ)氏(桜三丁目)	
議案第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	現委員の任期が令和6年9月30日をもって満了となるため、次期委員を推薦(再任) 任期は令和6年10月1日から令和9年9月30日まで ・藤川和子(ふじかわ かずこ)氏(泉一丁目)	
議案第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	現委員が令和6年3月31日をもって解嘱となるため、次期委員を推薦(新任) 任期は令和6年10月1日から令和9年9月30日まで ・飯尾一利(いひお かずとし)氏(本町十一丁目)	
議案第3号	令和5年度蟹江町一般会計補正予算(第7号)	3152万8千円の増額補正(総額127億3000万3千円)	
議案第4号	令和5年度蟹江町一般会計補正予算(第8号)	7億6060万5千円の増額補正(総額134億9060万8千円)	
議案第5号	令和5年度蟹江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	補正額0円(財源構成の変更)(総額36億1464万円)	
報告第1号	損害賠償の額の決定及び和解に関する専決処分の報告について	地方自治法第180条第1項の規定により、専決処分した損害賠償の額及び和解について、同条第2項の規定により報告	
議案第6号	蟹江町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	関連法令の改正に伴い、引用する規定を整理	総務民生
議案第7号	蟹江町職員の育児休業等に関する条例及び蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	パートタイム会計年度任用職員に勤勉手当を支給するための規定の整理	総務民生
議案第8号	蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について	国民健康保険税算定方式について、資産割を廃止して、3方式へと改正	総務民生
議案第9号	蟹江町手数料条例の一部改正について	関連法令の改正に伴い、危険物貯蔵所設置許可申請に対する審査等に係る手数料を引き上げ	防災建設
議案第10号	蟹江町いじめ問題対策連絡協議会等条例の一部改正について	民生部組織再編に伴い、蟹江町いじめ問題対策連絡協議会の委員の一部を変更	総務民生
議案第11号	蟹江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	記録媒体について、技術的中立性を図るため、特定の名称を用いないよう文言を整理	総務民生
議案第12号	蟹江町心身障害者扶助料支給条例の一部改正について	扶助料の支給要件を改正	総務民生
議案第13号	蟹江町介護保険条例の一部改正について	令和6年度から8年度の第9期介護保険事業計画により、賦課する保険料などの規定の改正	総務民生
議案第14号	蟹江町下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	町公共下水道事業計画の変更に伴い、排水区域面積などを改正	防災建設

番号	件名	主な内容	委員会付託
議案第15号	蟹江町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	関連法令の改正に伴い、引用条項を整理	防災建設
議案第16号	蟹江町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	水道行政の所管変更に伴う規定の整理	防災建設
議案第17号	蟹江町水道事業給水条例の一部改正について	水道行政の所管変更に伴う規定の整理	防災建設
議案第18号	蟹江町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	関連法令の改正に伴い、損害補償の額の算定基礎となる補償基礎額を引き上げ	防災建設
議案第27号	令和6年度蟹江町一般会計補正予算(第1号)	366万3千円の増額補正(総額125億3790万8千円)	

常任委員会の審査

3月議会で上程された議案のうち、13案件が委員会に付託されました。3月7日に総務民生・防災建設の両常任委員会を開催し、総務民生常任委員会では7議案、防災建設常任委員会では6議案の審査を行いました。その一部をお届けします。

総務民生常任委員会

蟹江町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について (全員賛成)

問 条例改正の内容を具体的に説明してほしい。

総務課長

今回の条例改正は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴うものである。法律の一部改正において、法律中に規定されている別表第2を削除し、「特定個人番号利用事務」及び「利用特定個人情報」の文言を条文中に表記するものであり、それに合わせた条例改正を行う。

蟹江町職員の育児休業等に関する条例及び蟹江町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について (全員賛成)

問 パートタイム会計年度任用職員のうち、勤勉手当支給対象者はどのくらいいるのか。また、支給総額は。

総務課長

パートタイム会計年度任用職員は全体で約400人いる。そのうち、勤務時間数や勤務日数により、支給対象者は200人から250人である。勤勉手当の支給総額は、約7700万円である。

蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について (全員賛成)

問 資産割を廃止することで、令和6年度の国民健康保険税への影響額はどのくらいか。

保険医療課長

試算の結果であるが、資産割を廃止した際の国民健康保険税の賦課額は、資産割を廃止しない場合と比較して、1310万円の減額となる。

問 減額と試算される1310万円はどう補うのか。

保険医療課長

令和6年度は、繰越金または基金を活用する。その上で、不足する分については、被保険者に負担をお願いすることになると考えている。

蟹江町いじめ問題対策連絡協議会等条例の一部改正について（全員賛成）

問 いじめ問題対策連絡協議会の構成員はどのようになっているのか。

次長兼教育課長

学校から小学校長、中学校長、生徒指導担当教諭、養護教諭の各々代表4名。外部機関の海部福祉相談センター、蟹江警察署生活安全課、法務局から各1名。役場内から子ども課長、教育長、教育長職務代理者、教育課主幹の4名を含めた計11名であった。

今回の改正で、協議会の構成員を子ども課から蟹江町要保護児童対策地域協議会事務局とするものである。

問 令和5年3月に条例が制定された以降、協議会などは開催されたか。

次長兼教育課長

令和6年2月に第1回目のいじめ問題対策連絡協議会を開催した。

蟹江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について（全員賛成）

問 今回の改正により、磁気ディスクやシー・ディー・ロムといった用語を電磁的記録媒体に改めるが、その理由は。

子ども課長

媒体としての技術的中立性を保つため、特定の名称ではなく、電磁的記録媒体と抽象的な表現とするものである。

問 名称を変更することによる影響はないという認識で良いか。

子ども課長

名称変更による影響はないと考える。

蟹江町心身障害者扶助料支給条例の一部改正について（全員賛成）

問 今回の改正の内容はどのようなものであるか。

保険医療課長

今回の改正は、心身障害者扶助料の支給要件を変更するものである。基本的に蟹江町内に住所がある方と定義し、これまで支給対象外であった施設入所者を、今回の改正により支給対象とすることが大きなポイントである。

問 支給対象が変わることで、支給する扶助料は増えるのか。

保険医療課長

支給要件の拡大により、施設入所者50人ほどを想定する分の扶助料が増加すると考える。

蟹江町介護保険条例の一部改正について（全員賛成）

問 第9期の保険料の設定にあたり、準備基金を3億円活用し、基準額を100円引き下げるようになった。令和5年度の決算見込み、第9期の基金への積み立ての見通しを含め、基準額の引き下げに至った経緯を説明してほしい。

介護支援課長

令和5年度の決算見込みは、まだはっきりしていない。第8期はコロナ禍ということもあり、給付費が見込みより少なかったため、基金への積み立てが増加したと考えられる。第9期の保険料については、3年間の給付費から第1号被保険者が負担する割合に応じて算出した。

今後、給付費が見込みより増加すれば基金を活用し、減少すれば基金への積み立てを行い、次期保険料の引き下げに活用することになる。

問 第1段階の方への支援は手厚いと思うが、第2、第3段階の方への支援についての考えはあるか。

介護支援課長

現在、第2、第3段階の方への支援は考えていない。

防災建設常任委員会

蟹江町手数料条例の一部改正について（全員賛成）

問 今回の改正では、大型タンクに関する規定が改められるが、町内に該当する大型タンクはあるか。

消防本部予防課長

町内の屋外タンクで最大のものは10キロリットルであり、今回の改正により影響を受けるものはない。

蟹江町下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について（全員賛成）

問 今回の改正により、排水区域面積は増加している一方で、排水人口は減少しているが、なぜか。

下水道課長

排水区域面積は、富吉駅南地区の区画整理事業により都市計画が変更されたため、対象エリアが拡大したことにより増加した。排水人口については、国立社会保障・人口問題研究所が算出した、当町の将来人口推計値が減少したことに伴い減少した。

蟹江町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について（全員賛成）

※本議案に対する質疑はありませんでした。

蟹江町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について（全員賛成）

問 今回の改正により、所管が厚生労働大臣から国土交通大臣および環境大臣に変わるが、改正前の資格取得者に影響はあるか。

水道課長

所管が変わるだけで、改正前の資格取得者に影響はない。

問 町職員に布設工事監督者の有資格者はいるか。

水道課長

実務経験年数により資格を取得したものがいる。

蟹江町水道事業給水条例の一部改正について（全員賛成）

問 今回の改正により、引用する法令が厚生労働省令から国土交通省令に変わるが、内容も変わるのか。

水道課長

今回の改正は、令和6年4月から、水道行政の所管が厚生労働省から国土交通省に移管されることに伴うものであるが、内容が変わるものではない。

問 条例第6条の改正で、集合住宅の加入分担金に加える、一室あたりの額が新たに規定される。給水栓を有するものとそれ以外のものがあるが、どのような内容か。

水道課長

条例改正により、条文および別表を整理する中で、これまで別表に規定されていたものを条文中に規定するものであり、改正前と取り扱いは変わらない。

蟹江町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について（全員賛成）

問 現在、消防団員に欠員はあるか。

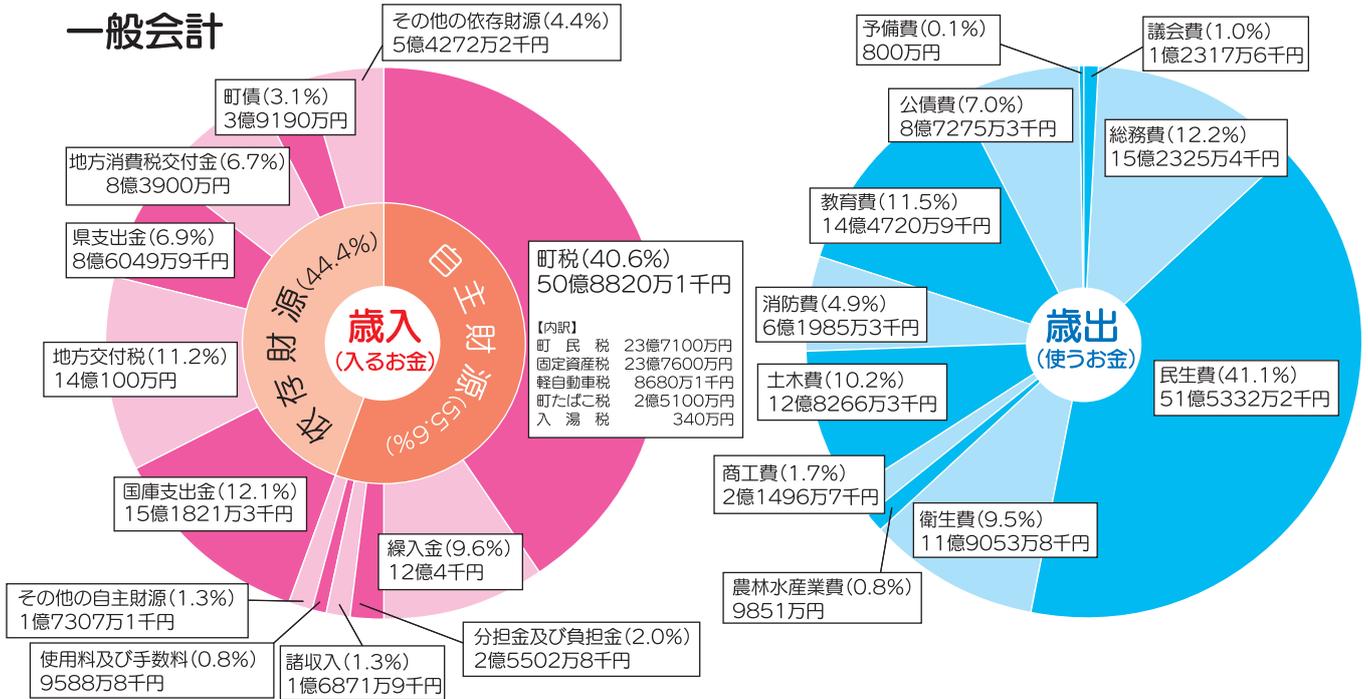
消防本部総務課長

消防団員の条例定数は197名であり、現在欠員はない。

令和6年度予算可決

一般会計 税収増が見込めない中

過去最大の**125億3424万5千円**を計上 (前年度比 4.9%増)



自主財源：町税や分担金など、自主的に収入できる財源です。
 依存財源：町債や国庫支出金など、国や県の手助けによって定められた額を交付される財源です。

令和6年度 主な事業をピックアップ

斎苑再整備事業

1349万7千円

斎苑建築設計を作成します。

舟入斎苑一本化に向けて、施設全体の調査・点検を行い、改修内容やコストなどをまとめた基本計画を基に、斎苑建築設計を作成します。

学校給食管理費(食器類更新事業)

798万6千円

給食用食器を更新します。

経年劣化した給食用食器を更新します。今年度は小・中学校で使用されるお椀2種類の更新を行い、衛生的で安心・安全な給食を提供します。

図書館管理費

(子ども読書活動推進計画策定事業)

413万3千円

子どもの読書活動推進を図ります。

令和2年2月に策定した「蟹江町子ども読書活動推進計画」が令和6年度で計画期間終了となります。引き続き子どもの読書活動の推進を図るため、令和7年度を初年度とする同推進計画(第2次)を策定します。

小学校管理費(プール指導業務)

1207万2千円

学校水泳授業の民間委託を全小学校に拡大します。

令和5年度に舟入小学校をモデル校として導入した、民間のプール施設を利用した水泳指導の業務委託を町内の全小学校に拡大します。

令和6年度予算総額

※議長は採決に加わりません。

議案番号	会計別	予算額	前年度比較増減(増減率)	審議結果	反対者(※)
議案第19号	一般会計	125億3424万5千円	5億7980万2千円 (4.9%)	賛成多数	板倉
議案第20号	特別会計	国民健康保険事業	▲3677万4千円 (▲1.0%)	賛成多数	板倉
議案第21号		土地取得	7968万8千円 (20.0%)	全員賛成	—
議案第22号		介護保険管理	1億194万9千円 (3.7%)	賛成多数	板倉
議案第23号		コミュニティ・プラント事業	149万2千円 (11.3%)	全員賛成	—
議案第24号		後期高齢者医療保険事業	9845万9千円 (10.3%)	賛成多数	板倉
一般会計・特別会計 合計		205億2982万6千円	8億2461万6千円 (4.2%)		
議案第25号	企業会計	水道事業	▲1355万3千円 (▲1.1%)	賛成多数	板倉
議案第26号		下水道事業	1億7802万円 (10.7%)	全員賛成	—
令和6年度蟹江町予算 合計		236億2744万2千円	9億8908万3千円 (4.4%)		

討論

3月15日に予算審議を行った後、3月21日の最終日に採決を行いました。令和6年度の各予算のうち、賛否が分かれたものについて、討論の要旨をお届けします。

一般会計

反対討論
板倉浩幸

住民目線に立った暮らしの応援を

国民健康保険事業への一般会計からの繰入れが毎年減らされていることは問題である。介護保険事業に対しての一般会計からの繰入れは必要である。子育て支援では、ゼロ歳児から2歳児までの保育料や学校給食を含めた教育費負担の軽減を、また、高齢者支援では外出・移動支援や配食サービスの拡充など、住民サービスの要求がまだまだ必要である。命と暮らしを守る町政づくりで、住民目線に立った暮らしの応援が必要であり、反対する。

賛成討論
安藤洋一

次世代につながるまちづくりに向けた第一歩

ロボット教材などを活用したプログラミング学習の実施、民間事業者のプール施設を利用した水泳指導業務の拡大など、複雑多岐にわたる時代において、多くの住民ニーズを反映した予算で、どれも必要不可欠なものである。予算規模は過去最大であるが、現在を時代の大きな変革期ととらえ、次世代につながるまちづくりに向けた力強い一歩となると評価する。堅実な歳入の確保と、さらなる事業の選択と集中を心がけ、将来に負担を残さない、持続可能な住民目線による町政運営を期待し、賛成する。

国民健康保険事業特別会計

反対討論
板倉浩幸

問題は県単位化

国保の構造的問題の解決には、国の予算措置の増額、県の補助金復活を要望することが重要である。県単位化が問題であり、反対する。

賛成討論
冨田さとみ

滞納対策にさらに取り組みを

特定健診の受診率向上や生活習慣病予防など、保健事業をより充実させ、滞納対策にもさらに取り組み、健全な制度運営に一層努めるよう要望し、賛成する。

介護保険管理特別会計

反対討論
板倉浩幸

制度そのものが大きな問題

高齢者が安心して年を重ねることができるよう、制度改善をする必要がある。制度そのものに大きな問題があると考え、反対する。

賛成討論
佐藤 茂

健全な事業運営を要望

予算額の増加は介護者の負担軽減などのためやむを得ないが、サービスの適正化や介護予防に努めることで、健全な事業運営をすることを要望し、賛成する。

後期高齢者医療保険事業特別会計

反対討論
板倉浩幸

制度そのものに反対

後期高齢者医療制度は速やかに廃止、元の老人保険制度に戻し、国庫負担の増額や保険料などの負担軽減を求める。制度そのものに反対のため、反対する。

賛成討論
吉田正昭

収納率向上を一層促進せよ

今後も引き続き、高齢者の健康を第一に考え、適切な医療給付と保険料の収納率向上を一層促進し、健全な財政運営に努めることを要望し、賛成する。

水道事業会計

反対討論
板倉浩幸

全ての利益を活用し水道料金の引き下げを

愛知県下でも2番目に高い水道使用料の見直しを今こそ考えるべき。全ての利益を活用して水道料金を引き下げを強く要求し、反対する。

賛成討論
石原裕介

持続可能で強靱な水道の構築を

水需要の低迷による給水収益の減少などにより、厳しい経営状況にある。将来にわたり持続可能で強靱な水道の構築が図られることを期待し、賛成する。

3月1日に行われた町長の施政方針に対して、3月12日に会派を代表する

議

案

常任委員会の審査

令和6年度予算

代表質問

一般質問

委員会活動報告



今後の事業計画を示せ



動画でCheck!

いしはら ゆうすけ
石原裕介
(新風)

問 学校給食費無償化について、どのように考えているか。

答 令和5年度については、交付金を使って、令和5年7月分から令和6年3月分まで半額補助をしている。交付金を使って無償としている自治体、令和6年度から無償とする自治体があることは承知している。当町としては、公費負担を30円から70円へと増額することで、1食あたりの保護者負担は小学校で230円、中学校で270円のまま、据え置くこととした。

物価高による厳しい状況に対しては、国や県が何らかの対策をするだろうと考えており、当町としては、栄養価があり、安心・安全な食材を提供する役目を堅持しつつ、今後の状況を見据えていきたい。

問 町体育館および小学校の体育館に空調設備導入の考えはあるのか。

答 小学校体育館にも空調設備設置の要望はあるが、夏休みの部活動で使用し、かつ避難所でもある中学校体育館への導入をまずは進める考えである。



写真右後方は、蟹江中学校体育館

問 JR蟹江駅南側の整備について、今後の事業計画を示せ。

答 南駅前線は南北の流通、災害があった際の物資輸送道路にも使えるため、一日も早く完成させたい。駅前広場については、調整がほぼ終わったが、道路については、地権者との交渉を続けなければならないと考える。いつ頃に完成するかについては明言できないが、精一杯やる覚悟である。

問 舟入斎苑の再整備に向けた今後の事業計画を示せ。

答 令和6年度予算に舟入斎苑改修詳細設計業務の委託料として、1350万円計上した。令和7年度に改修工事を施工し、令和8年度には周辺整備を行いながら、供用開始をめざす。

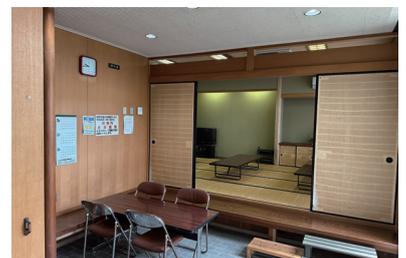


舟入斎苑

問 近鉄富吉駅南地区の今後の事業計画を示せ。

答 平成22年策定の都市計画マスタープランに「まちづくり検討地区」と位置づけられてから14年が経っている。地権者の仮同意も含めてめどがついてきた。土地区画整理組合設立認可の手続きに入るが、認可が得られれば、速やかに事業着手へと移る。

今後の見通しを述べるのは難しいが、新たな市街地の形成になるため、地域の皆さまの協力をお願いしたい。



舟入斎苑待合室

6人の議員が代表質問を行い、町長が答弁しました。

支え合いで 住みよいまち蟹江へ

とみた
富田さとみ
(新生クラブ)



動画でCheck!



議
案

常任委員会の審査

令和6年度予算

代
表
質
問

一
般
質
問

委員会活動報告

問 こども家庭課の設置で、子育てや子どもを取り巻く環境はどう変わるのか。

答 妊娠期から出産、子育て期まで、切れ目ない支援体制が一体化できるのが一番のメリットである。
また、母子保健や児童福祉、それぞれの相談機能を統合するため、複雑化する悩みに対応できると考える。

問 帯状疱疹^{ほう}ワクチン接種の費用助成の詳細とスケジュールは。

答 令和6年4月1日以降の接種で、50歳以上のかたを対象に、生ワクチン、不活化ワクチンどちらに対しても、1人1回、上限5,000円を補助する。予算は約260万円を計上した。
医療機関に対して、令和6年3月中に説明する。

問 能登半島地震での給水管・排水管の大規模な被害状況を教訓に、耐震化・整備や維持管理強化を求める。

答 水道も下水道も耐震施工しているが、発災時の対策も含めて取り組んでいく。

問 総合防災訓練に加え、より実践的で身近な訓練や学習の機会を増やし、防災意識向上につなげる取り組みを。

答 トイレ処理剤の必要性を強く認識している。令和6年度の総合防災訓練では、嘱託員や町民にトイレ処理剤を配布し、常備していただく必要があると考える。実践型の総合防災訓練がうまくいくことを願っている。

問 JR蟹江駅南側駅前広場および都市計画道路南駅前線整備の進捗状況や今後の課題は。

答 用地取得の進捗率は約9.4パーセントである。令和6年度以降、まずは、消防署の北にあるマンションの駐車場から話を進めていくことになると思われる。地権者の同意が必要であるが、代替の駐車場の確保に努める。



JR蟹江駅南側

問 好調なふるさと納税の寄付額のさらなる増加と、財源流出の歯止めへの取り組みはどうか。

答 当町の飲食店や温泉など観光施設で使える商品券など、返礼品を増やすことが必要ではないか。
財源流出にどこで歯止めがかかるかは分からないが、当町の底力を見せる意味でも、「ふるさと納税グイグイチーム」を中心に努力する。

問 都市計画税再導入についての住民説明会は終了したが、検討までの経緯や今後の展望の考えは。

答 税収が右肩上がりに増えることはない状況の中で、依存財源だけに頼っていては、町財政がもたない。都市計画税を適正に活用することで自主財源の確保につなげ、少子化や高齢者対策事業を実施していく。
都市計画税は、将来に役立つ税金であり、その用途についても、改めてしっかり示す。



町内外の人に魅力的な 子育て支援を求む



動画でCheck!

みうら ともゆき
三浦知将
(新政会)

問 保健センター2階に「こども家庭課」が設置されるが、いつから設置予定か。また、どのような方を支援の対象とする予定か。

答 令和6年4月1日に設置する。祖父母も含めた、子育てに関わる方全てを支援の対象とする。



蟹江町保健センター

問 町として、子どもの能力を発掘、育成し、子どもが自立した個人として未来を担えるように、習い事に対する助成の考えはあるか。

答 当町では、実用英語技能検定を受検した場合に、受検料の一部として2,000円の補助をしている。スポーツに限ると、生き生きスポーツクラブとしていろいろな種目があるので、一度相談していただきたい。ただし、有料であるため、補助について考えるときがくるのではないかと考える。

問 中学校の部活動を段階的に移行するとなっているが、どのような計画か。また、保護者に対してどのような負担がかかると考えられるか。

答 地域移行検討委員会での検討も必要で、これからしっかりと議論を重ねて、より良い方向にいければと考える。教職員の負担を減らす働き方改革にもつながり、地域での活動が中心となると、保護者に対して受益者負担が発生すると考えるが、部活動の地域移行は大変重要な施策であると理解している。

問 姉妹都市であるアメリカ合衆国イリノイ州マリオン市に、令和6年度は中学生を何人派遣する予定か。また、派遣事業以外で外国文化に直接触れる機会を考えているか。

答 派遣人数は、8人を予定している。派遣後は、中学生が家族や友達と情報共有し、また、中学校各クラスに報告書を配布することや図書館で派遣についての展示をすることで、マリオン市との関係を啓発、啓蒙する活動を続けている。



マリオン市地図

南駅前線完成が 当町に与える影響は

いいだ まさひろ
飯田雅広
(立憲民主党)



動画でCheck!



問 保健センター内にこども家庭課を新設し、こども家庭センターを設置するとあるが、保健センター内に現在設置されている子育て世代包括支援センターと統合されるのか。

答 子育て世代包括支援センターは廃止となり、その事業はこども家庭センターに引き継がれる。



子育て世代包括支援センター

問 総合防災訓練は、マンネリ化しつつあるいつもの訓練からどう変わるのか。

答 4年に1度の総合防災訓練は、地域の避難所の運営訓練など現実に即した実践型の訓練とし、避難場所の再確認、訓練の重要性を参加した全ての人に伝達できるものにしなければならないと考える。

問 申請件数が伸び悩んでいる特殊詐欺等対策機器の購入補助事業を継続するとあるが、効果が期待できるため申請を増やすための方策は。

答 蟹江警察署にもお願いしているが、思ったように申請件数は伸びない。しっかりとした啓発・啓蒙をしなければならない。長寿会の集まりに出向き啓発をすることも必要ではないかと考える。

問 南駅前線の用地取得の進捗状況は。また、南駅前線完成は当町に何をもたらすのか。

答 令和5年度時点で、事業費ベースで約16パーセント、用地取得件数で約9.4パーセントと厳しい状況にある。

消防署前から南に伸びる新本町線は、南駅前線が開通することで、JR蟹江駅ロータリーを資材置場とした場合に、南北の物資輸送通路となり、災害時のプッシュ輸送に効果がある。

消防署の老朽化や、消防指令システムの一本化が実現することを鑑みても、消防拠点のあり方が議論されることも考えられ、南駅前線の需要は計り知れないと考えている。



蟹江町消防署



南駅前線予定地

問 令和5年6月議会の一般質問で要望した「どこシル伝言板」はどうなったか。

答 令和6年度に事業実施できるよう、予算化した。



どこシル伝言板



女性が責任ある立場での 避難所運営を



動画でCheck!

いたくら ひろゆき
板倉浩幸
(日本共産党)

問 障がいや発達に関する支援が必要な子どもを早期に発見して保育指導にあたるため、障がい児保育の経験者が定期的に保育所や幼稚園を巡回し、保育士への指導をしているのか。

答 愛知県青い鳥医療療育センターの療育支援事業により、相談員や言語聴覚士、臨床心理士が保育所訪問をして保育現場の指導をしている。

同センターが主催する保育士向けの療育研修会が年に6回開催されており、療育についての知識を高めるべく、この研修会に保育士を参加させている。

問 第9期介護保険事業計画における、保険料の段階および保険料の改定はどうなるのか。

答 介護給付費準備基金を約3億円取り崩して、基準月額を100円引き下げ5,600円とした。各自治体で保険料に違いがあることは承知している。第9期介護保険料の国の標準段階は13段階であるが、当町では15段階としている。

問 小中学校の給食費を40円値上げし、その分を公費負担するが、全国的に給食費無償化の流れがある中、半額の負担軽減を続けるべきではないか。

答 地方創生臨時交付金を活用して、令和6年3月分までは給食費を半額補助しているが、令和6年4月からは、1食あたりの費用を小学校で230円、中学校で270円と従前の金額に戻す。今後、他の自治体で給食費に対する様々な施策が出てくると考えられるが、億単位の予算がかかるとの試算もあり、財源をどうするかも含めて決断していきたい。



続く物価高で給食費はどうなる

問 安心安全な避難所を運営するためには、女性や多様な人々が関わる仕組みが大事である。意思決定の場に関わり、安心して過ごせる避難所運営を求める。

答 女性でなければできないこともたくさんあると考えられる。今後、ボランティアチームとの協働も含めてしっかりと勉強していきたい。



避難所にもなる蟹江町体育館

学校施設の 安全対策は万全か

やまぎし みどり
山岸美登利
(公明党)



動画でCheck!



問 町長が考える、未来を見据えた当町の子育て支援の方向性は。

答 全ての子どもが元気に成長して世の中に出る、このことをしっかりサポートできる世の中になるといいと考える。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援をさらに充実させていく。

問 地域共生社会の概念を基に、住民孤立を防ぎ、断らない包括的かつ持続的な支援で、地域や社会につなげる重層的支援体制整備事業移行への準備は。

答 令和5年度から町社会福祉協議会の中にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、行政とともに相談できる体制を整えている。

相談者宅への訪問等によるアウトリーチを通じた継続的な支援や、他の機関との共同を通じて、当町における相談支援の取り組みを分厚くする重層的な支援体制を一体的に実施していく方針である。

問 避難所となる学校施設の空調設備導入に向けたスケジュールと、自家発電など電源整備についての考えは。また、外壁落下防止対策など、学校施設の老朽化対策は。

答 体育館への空調設置について、蟹江中学校・蟹江北中学校合わせて約2億円の予算がかかると試算が出ている。国からの補助金の活用も含めて、目的に向かってしっかりとやっていきたい。動力源としては、電気、都市ガスが使えなくなった場合を考えると、プロパンガスの利用が一番良いと考えている。他の自治体の事例を参考にしながら判断したい。

学校施設の老朽化について、一つの学校で異常が発見されたことを受けて、全学校に点検を指示した。公共施設長寿命化計画も含めて、優先度の高いところから対策を進めていく。

問 町内には、消防車が進入できない狭い道が多く、災害対応に懸念があるかどう考えるか。また、他市で効果を発揮する、軽救急車導入の考えはあるか。

答 当町には狭い道路があるが、車が通ることができるぎりぎりの所まで救急車で進入し、そこからストレッチャーを使って搬送している。現在まで、支障はないと報告を受けている。

現時点では軽救急車導入は難しいと考えており、意見として承り、次の施策につなげていきたい。



狭い道路が多い町内

問 避難所施設のアストメイト対応トイレの状況が一目で分かるよう、ハザードマップやホームページに記載してはどうか。

答 アストメイト対応について、表示できているかの調査をする。

障がい者に優しい町として、表示することについて積極的に取り入れたいと考える。



アストメイト対応トイレ

独自の視点で切り込む!

一般質問 2人の議員が質問

ページ	議員名(会派)	質問事項
14	多田陽子 (無会派)	コンパクトシティに向けて検討を
15	加藤裕子 (新生クラブ)	今こそ!災害に強いまちづくりを考える時だ

○一般質問とは

議員が執行機関(町や教育委員会など)に対し、町政全般にわたっての考えや将来などについて説明を求めたり、または、所見をたずねることをいいます。

一般質問をしようとする議員は、「通告書」を定例会初日の前日の正午までに議長へ提出します。質問の順番は、議長がくじにより決定します。

3月定例会の一般質問は、3月13日に行われました。

各議員のページのQRコードを読み取ると一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

コンパクトシティに向けて検討を

答/他市町村を参考に検討していく



動画でCheck!



ただ ようこ
多田陽子
(無会派)

問 立地適正化計画策定の予定はあるか。

次長兼まちづくり推進課長

策定に向けた準備を進めていきたい。

問 舟入小学校について何か取り組む考えはあるか。

次長兼教育課長

児童数の推移や、保護者、児童の意見を確認しながら、丁寧な教育に努める。

共用水域の水質保全」の役割を果たす下水道は、当町にとって総合的に効果が大きい汚水処理方法である。

問 踏切より先に南駅前線の整備に取り組む理由は。

次長兼まちづくり推進課長

東郊線踏切については、JRと継続して協議を実施している。南駅前線を優先しているわけではない。

問 橋の修繕は喫緊の課題ではないか。

土木農政課長

多額の工事費が必要となる。国費を活用し、優先順位を考慮して計画的に修繕を実施している。

問 通学路に自転車専用帯を設けてはどうか。

土木農政課長

新たに設置する都市計画道路南駅前線に自転車専用通行帯を導入する。さらなる効果発現のため、有効な動線を検証しながら、拡充を検討したい。

問 下水道が蟹江町に必要な理由は。

下水道課長

「生活環境の改善、公衆衛生の向上、浸水防除、公

問 町長の描くコンパクトシティは当町にどのような変化をもたらすか。

町長

当町は、名古屋に近く、3つの鉄道駅を持ち、近隣の市町村に大いなる影響を与えている。すでにコンパクトシティを実証しているのではないかと。今後も、来てよかった、住みたいと思えるまちづくりにまい進する。

今こそ!災害に強いまちづくりを考える時だ

答/令和6年度、実践的な総合防災訓練を実施



動画でCheck!

議

案

常任委員会への審査

令和6年度予算

代表質問

一般質問

委員会活動報告



かとう ゆこ
加藤裕子
(新生クラブ)

問 町内に井戸はいくつあるか。

安心安全課長

当町には、蟹江水源、新町第一水源、新町第二水源の3本の水源がある。平成20年度の水質調査で、水質悪化が認められて以後は、利用を取りやめており、現在は非常用水源として飲み水以外の用途として管理している。

その他の水源については、井戸の形態はしているが、使

用不可の状態や、井戸跡のみ残っている状況である。

個人が所有する井戸は、把握できていない。

問 当町には応急危険度判定士が何名いるか。また、有事の際に活動できる人数の把握をしているか。

次長兼まちづくり推進課長

令和5年末現在、19人(うち3人は町職員)が登

録されている。

毎年、有事の際を想定した連絡訓練を実施しており、令和4年度に実施した際には、町職員を除く7割ほどの判定士が訓練に参加した。

問 避難訓練の形を見直すべきだと思えるがどうか。

安心安全課長

避難訓練は、町内会主体の地域防災訓練と、町が主体となる総合防災訓練の2つに大別される。

令和6年度の総合防災訓練では、緊急避難場所への避難に続き、災害発生後の初動対応として、職員と住民が連携して避難所開設を行い、避難所運営では、パーティション設営やトイレ処理剤の使用方法などを住民に直接体験していただく、実際の災害に即した避難所運営訓練を計画している。

今後の町内会の訓練も、より実践的で効果的な訓練を実施していただくよう計画する。



能登半島地震で被災した家屋

所管事務調査報告

総務民生・防災建設の各常任委員会でテーマを決め、調査を行っています。

総務民生常任委員会

・令和6年2月13日(火)

飛島村へ海南病院への移動支援についての視察を行いました。



飛島村での視察の様子

・令和6年3月21日(木)

蟹江西子育て支援センターと蟹江南子育て支援センターで、子育て支援についての調査を行いました。



蟹江南子育て支援センター視察の様子

防災建設常任委員会

・令和6年2月15日(木)

令和6年能登半島地震に係る緊急消防援助隊蟹江消防職員派遣についての説明を受けました。

・令和6年3月7日(木)

東郊線踏切の調査、蟹江町の防災について、理事者から説明を受けました。

その後、指定避難所である希望の丘でダンボールベッドの組み立てや、トイレ処理剤の使い方を学びました。



パーティションやダンボールベッドの使い方を学ぶ

鉢花を設置しました

町の特産である花きを広く知っていただくことを目的として、蟹江町花き部会より鉢花を提供のうえで、議場へ展示することについて依頼がありました。

これを受けて、3月定例会の会期中、議場及び協議会室に鉢花を設置しました。



エラチオールペゴニアの鉢花を提供いただきました

山口県長門市議会 文教厚生常任委員会の視察を受け入れ

令和6年2月5日（月）、山口県長門市議会文教厚生常任委員会の委員8人が「文化財保存活用地域計画について」をテーマに来町されました。

当町教育委員会生涯学習課が説明を行い、議会からは議長が出席しました。



生涯学習課職員による説明

ようこそ蟹江町へ

次回の定例会は6月4日開会予定

4日（火）開会	20日（木）一般質問
5日（水）4日の予備日	21日（金）20日の予備日
12日（水）常任委員会	25日（火）閉会

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

議会放映

クローバーテレビによる放映を行います。

○一般質問

（生放映および当日午後7時から再放映）

※放映日から約10日後には、インターネットによる録画映像配信も行います。



こちらのQRコードから過去の映像配信をご覧になれます。

聴く！議会だより

ボランティアグループ「音ごよみ」の方々のご協力により、音声版の議会だよりを作成しています。音声版議会だよりは、蟹江町図書館での視聴・貸し出しのほか、議会ホームページでも聴くことができます。



議会ホームページ
聴く！議会だより

マチイロ

スマートフォンの無料アプリ「マチイロ」をダウンロードすると、スマートフォンやタブレット端末で「かにえ議会だより」を読むことができます。



 マチイロ
マチを好きになるアプリ

編集後記

3月定例会では令和6年度予算が成立し、多様化する地域課題や福祉向上、少子化対策など、山積する問題の解決に向けた持続的な町政運営が進められることと思います。

より親しみやすい議会だよりをお届けできるよう、積極的な研修参加を通じて、内容の充実を図ってまいります。（山岸）

議会広報編集委員会

委員長 山岸美登利
副委員長 三浦知将
委員 多田陽子 志治市義
板倉浩幸 加藤裕子
富田さとみ



QRコードからもアクセスできます。

ホームページもCheck!

蟹江町議会

検索

令和6年（2024年）5月1日発行
発行／蟹江町議会 編集／議会広報編集委員会
〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地
TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525
URL: <https://www.town.kanie.aichi.jp/site/gikai/>